



西尾

鎌倉時代にお城が築かれ、江戸時代には六万石の城下町として栄えた西尾。現在では「三河の小京都」とも呼ばれています。歴史と文化と抹茶の薫るまちで、どこか懐かしい街角をのんびり歩いてみませんか。



↑ 尚古莊

西尾城東の丸の遺構を生かして作庭されている京風庭園です。高台から庭が一望できる東屋や見事な枯山水が広がり、様々な趣向が凝らされた趣深いものとなっています。



↑ 西尾市資料館

建物は城郭を思わせる入母屋造瓦葺で、歴史資料の収集、発掘による考古資料の調査や整理などの活動を行なっています。常設展示室では西尾藩に関連した資料を展示しています。

西尾市歴史公園

江戸時代に西尾藩六万石の城であった西尾城は、鎌倉時代初期に足利義氏が築城した西条城が始まると伝えられています。西尾市歴史公園は、その一部を再建・復元した公園です。



↑ 旧近衛邸 (昭和60年に京都から移築) (有料)

江戸時代後期に島津家によって建てられたもので、書院と茶室からなっています。瀟洒な花釣や花明窓が用いられた公家の茶の湯にふさわしい品格を感じさせます。



↑ みそばーく

味噌料理が楽しめる2つのレストランや味噌仕込みが見学できる味噌蔵、その他にも味噌づくり体験や、蔵出しの味噌、醤油、調味料やスイーツなどが並ぶ販売店など味噌の魅力があふれるテーマパークです。

